



米貨 5,000ドルを最低額とするマッチング・グラントについて  
よく尋ねられる質問  
2005年5月

**問. なぜこのような変更がなされたのですか**

**答.** 管理委員会は、ロータリー財団に今後の展望を与えるための長期計画の策定を開始しました。長期計画を支援するための適切な資源を確保するには、長期計画の作成過程においていくつかの変更を加えることが必要となりました。マッチング・グラントの最低授与額を米貨 5,000ドルに設定するという決定は、人道的補助金とその効果的な活用に必要な財源(外部のコンサルタントの起用を含む)を慎重に査定した結果に基づいたものです。ロータリー財団は計画過程を通じて、21世紀における人道的な取り組みを効果的かつ効率よく支援できる方法を見極め、ロータリー財団の将来のビジョンを実現するためのマッチング・グラントの最良の活用方法を導き出すこととなります。

**問. この変更はいつから有効となりますか**

**答.** 米貨 5,000ドルという最低額は **2005年7月1日**より有効となります。2004-05 ロータリー年度内にロータリー財団が受理した米貨 5,000ドル未満の申請書は、引き続き 2005年10月31日まで手続き処理が行われます。これらの申請書は 2005年10月31日までに手続きが完了し、承認されていなければならず、そうでない場合は撤回されたものとみなされますので、ご了承ください。

**問. 最低額米貨 5,000ドルというのは、プロジェクトにかかる全経費ですか、それともロータリー財団の授与額ですか**

**答.** 米貨 5,000ドルとは、ロータリー財団がマッチング・グラントに授与する額(すなわち、申請される額)です。従って、クラブや地区は米貨 5,000ドルの DDF を使って、ロータリー財団から米貨 5,000ドルの授与額を受け、米貨 10,000ドルのプロジェクトを実施できます。または、米貨 10,000ドルの新たな現金寄付とロータリー財団からの米貨 5,000ドルの授与額を組み合わせ、合計米貨 15,000ドルのプロジェクトを実施することもできます。ロータリー財団に対するマッチング・グラントの申請額が米貨 5,000ドル以上であれば、現金寄付と DDF 寄付を併用することもできます。

**問. 大規模のプロジェクトを、複数のクラブや地区が協同実施してもよいでしょうか**

**答.** はい。各マッチング・グラントには、プロジェクト実施国の主要提唱者が一者、援助国の主要提唱者が一者います。主要提唱者でない他のクラブや地区は、プロジェクトに参加したり、資金を提供することができます。クラブや地区が合同で協力することは、補助金プログラムに参加し続け、大規模なプロジェクトを実施するよい方法です。

**問. 米貨 5,000ドル未満の補助金を要請した申請書を提出しましたが、それはどうなるのですか**

**答.** 米貨 5,000ドル未満の補助金の要請の場合は、返還の理由(情報の不備や報告書の未提出といった説明も含む)が添えられた申請書が返還されます。提唱者は、プロジェクトの規模を拡大し、これに伴い予算と資金調達方法を更新した申請書を財団に再提出することを検討することもできます。

留意点: 小口マッチング・グラントの授与額は米貨 5,000ドル未満となるため、今後はご利用いただけません。財団が受理した小口マッチング・グラント申請書は上記の通り、提唱者に返還されます。